



御津高校は、地域の皆さんの願いにこたえる学校にアップデートします！

1 御津高校は、豊川市と連携して、魅力的な特色ある学校づくりを目指します！

◆御津高校は、9月3日（金）に、豊川市と「地方創生に関する包括連携協定（以下「協定」という。）を締結しました。豊川市の竹本市長さんと本校・豊川市の関係の皆さんからの満面の笑顔の中で調印式を行いました（裏面参照）。
◆この協定は、皆さんが学ぶ・暮らす・過ごす身近な地域である、豊川市の住みよさが実感できるような、活気があるまちづくりを推進することによって、本校の魅力化を図るとともに、地域の一層の活性化を目指すものです。



2 御津高校と豊川市それぞれの良さを活かして、楽しい教育活動に取り組みます。

◆協定では、本校が誇る国際理解教育と、豊川市が行う外国人市民への支援などの良い取組を上手に組み合わせて、以下のような楽しい教育活動に取り組みます。

◆外国語での絵本の読み聞かせに取り組みます。

⇒豊川市中央図書館で開催される絵本の読み聞かせ会のメニューのひとつとして、御津高校の生徒による英語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語などを用いた日本や外国の絵本の読み聞かせを行い、生徒、日本人親子、外国人親子が交流する機会をつくりだします。



◆多言語による健康的なまちづくりを推進します。

⇒豊川市が協定を結ぶ(株)大塚製薬とも連携し、多言語による熱中症予防動画を作成し、外国人市民や外国人観光客の健康増進活動を支援します。

◆外国人のための外国語による豊川市紹介動画を制作します。

⇒豊川市または豊川市の観光資源を、高校生の目線にもとづいて、外国語を用いて紹介する動画を作成し、キュパティーノ市などの姉妹都市との交流事業や、外国人観光客（インバウンド）への観光PR等に活用します。



例：関係機関と連携し、いなり寿司の材料から製品づくりまでを生徒自身が体験し、疑問や感想を交えながら紹介する動画等などを作成する予定です。

◆外国語出前講座を実施します。

⇒地域の小学校（御津南部小・御津北部小など）へ、御津高校の生徒が外国語による出前授業や交流のアクティビティを実施し、外国語に親しみながら国際感覚を相互に養うための教育活動に取り組みます。



◆SDGs（持続可能な開発目標）の教育・啓発に関する活動を推進します。

⇒豊川市が協定を結ぶ他の事業者の方々と連携して、御津高校の生徒に向けてSDGs教室を開催し、SDGsの普及啓発と学びを推進します。

◆その他、豊川市と御津高校の協働によって地域に貢献する様々な取り組みを発展させながら、地方創成に結びつく協議や検討を、生徒諸君を主人公として積極的に進めていきます。

3 コンパクトで魅力的な御津高校だからこそできることを目指します！

◆御津高校は、国際教養科と普通科からなる、コンパクトでフットワークの軽い学校です。
◆今回の協定によって、地域との連携による魅力的で特色のある教育活動に取り組みます。「御津高校で学んで良かった！」と感じられるよう、生徒諸君の満足度の向上を図ります。
◆御津高校が取り組む教育活動にぜひ注目してください。詳細は引き続き紹介していきます。